

FT-仕様-第 13003E号 2018 年 5 月 18 日

古河熱膨張性ロクマルシート

ケーブル・樹脂管丸穴壁貫通部用「イチジカン®パット工法」 仕様書

古河電気工業株式会社

株式会社古河テクノマテリアル

1. 工法概要

イチジカンパット(以下、本工法)は、ケーブル、合成樹脂製可とう電線管(PF•CD管)等が開口φ160 mm以下の防火区画壁を貫通する部分に適用する防火措置工法です。

図1に、鉄筋コンクリート(RC)壁での施工例を示します。

本工法は、①開口内充てん用の軽量耐火パテ:ダンシール-KP、②貫通物防火措置用ロクマルシート、③適用躯体によって開口部壁面防火措置用ロクマルシートが必要となります(表-1)。各部材をそれぞれお買い求め頂き、取扱説明書あるいは別紙の施工要領書をお読みの上、現場の状況に合わせて正しく施工してください。

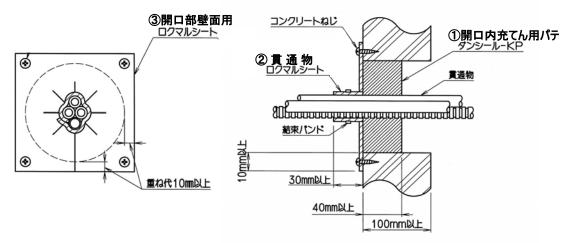


図1 本工法のRC壁施工例

本工法の適用部材 品番 仕様 使用方法 KP-3KG 1箱 (500g袋品×6袋) ①軽量耐火パテ: 開口内に隙間なく KP-5KG (500g袋品×10 袋) 1箱 ダンシール-KP 充てん KP-10KG 1箱 (500g袋品×20袋) ロールから切り出して ②貫通物防火措置用 1巻(幅 30 mm×2m長さ) **IB30** 結束バンド付(400 mm×6 本) 貫通物に巻付け ロクマルシート ロールタイフ 1巻 IB60/IB60L(**) 幅 60 mm×長さ 2m (2.5m) ロールから切り出して 壁に貼付け IB100/IB100L^(**) (四隅をステープル等 幅 100 mm×長さ 2m (2.4m) で固定) ③開口部壁面防火措置用 IB130/IB130L^(**) ロクマルシート 幅 130 mm×長さ 2m (2.3m) プレートタイフ シートをそのまま壁に IS100 1袋(100 mm角×10 枚) 貼付け IS130 1袋(130 mm角×10 枚) (四隅をステープル等 IS180 1袋(180 mm角×10 枚) で固定)

表-1 本工法の適用部材

(※) IB60/100/130、60L/100L/130L は、鋼製電線管壁・床貫通部工法「イチジカンパイプ」用のロクマルシートですが、本工法の壁用シートとしてもお使いいただけます。

2. 防耐火性能と適用範囲

2.1 国土交通大臣認定

本工法は、建築基準法第68条の26第1項の規定に基づき、同法施行令第129条の2の5第1項第七号ハ「防火区画貫通部1時間遮炎性能」の規定に適合するものとして、国土交通大臣認定を取得しています。(表-2)

表-2 本工法の国土交通大臣認定適用範囲

	適用躯体	. [88	A. Loro Cido	RC(鉄筋コ	シクリート)・	II me		
	(国土交通大臣が認定した壁)	中空間	仕切壁	ALC(軽量発泡	回コンクリート)壁	片壁		
	認定番号	PS060WL-0695 PS060WL-0694		PS060WL-0694 PS060WL-0678		PS060WL-0676		
	施工図							
_	適用場所		建築基準	法で定められている	防火区画			
	壁厚(mm)	آ 60	以上	60 以上	100 以上	42 以上		
	占積率(%)	54.8 以下	26.6 以下	26.6 以下 54.8 以下		54.8 以下		
	開口寸法(mm)	φ160以下						
	鋼製開口枠(板厚≧0.25 ㎜)	不要 必要		不	要	不要		
施工条件	軽量耐火パテ(ダンシール-KP) 充てん処置長(mm)	両側充てん (片側 25 ずつ)	片側 40	片側 40		42		
	貫通物防火措置用 ロクマルシート ^(※1)		貫通物所	- 所定位置に1周以」				
	開口部壁面防火措置用 ロクマルシート ^(※2)		取付けない	取付ける		ける		
貫	1 心あたりのケーブル導体断面積(mm²)	:		325以下(6,600V)				
貫通物条件	合成樹脂製可とう電線管	PF•CD 管	PF•CD 管	PF•CD 管	PF•CD 管	PF•CD 管		
条件	適用呼び径	42 以下	28 以下	28 以下	42 以下	42 以下		
	混在貫通	いずれもケ	ーブルと合成樹脂製	と可とう電線管(PF・CD 管)の混在貫通に対応可能				

(※1)対象品番:IB30

(※2)対象品番:IB60/100/130、60L/100L/130LまたはIS100~180

2.2 (一財)日本消防設備安全センター評定(共住区画)

本工法は、特定共同住宅等の住戸等の床又は壁並びに当該住戸等の床又は壁を貫通する配管等及びそれらの貫通部が一体として有すべき耐火性能を定める件」(平成 17 年消防庁告示第 4 号)に規定された耐火性能を有しているものとして、(一財)日本消防設備安全センター評定を取得しています。(表-3)

表-3 本工法の(一財)日本消防設備安全センター評定(共住区画)適用範囲

	表─3 本上法()	八一則)日本消防	記備安全センター評定(共任区画)適用範囲	
	適用躯体	中空間仕切壁	RC(鉄筋コンクリート)・	片壁
	(国土交通大臣が認定した壁)	T 工用 L 男 室	ALC(軽量発泡コンクリート)壁	月聖
	評定番号		KK25-007 号	
	(国土交通大臣認定番号)		(PS060WL-0678)	
	施工図			
	適用場所		消防法で定められている共住区画	
	壁厚(mm)	評	評 100以上	
	開口寸法(mm)	定外	φ160以下	定外
	軽量耐火パテ(ダンシール-KP)	のため	片側 40	
施	充てん処置長(mm)	施	/ [[] 任 (施
施工条件	貫通物防火措置用	評定外のため施工できません	貫通物所定位置に1周以上巻付け	評定外のため施工できません
件	ロクマルシート(※1)	ませ	京地物/// 尼匹厄(CI / 内丛上名刊()	
	開口部壁面防火措置用	λ	取付ける	λ
	ロクマルシート(※2)		2011.7	
			・6600V CET/F 325 mm ² 以下(外径 38 mm以下/1 本あたり) 1条以下	
			・6600V CE/F 38 mm ² −1C以下(外径 21 mm以下) 3 本以下	
貫	貫通物の適用種類		•600V CEE/F 2 mm ² -20C 以下 7 本以下	
貫通物条件	および通線本数 (1 開口あたり)		・光ファイバーケーブル AW.04.03×4/WB4TSZENH 2本以下	
条件			・合成樹脂製可とう電線管:PF 管(呼び径 42・外径 52 mm以下) 1 本以下	
			(挿入線:600VCE/F22 mm ² -1C以下、通信ケーブルCCP-AP外径 33.5 mm以下)	
			・合成樹脂製可とう電線管:CD 管(呼び径 42・外径 48 mm以下) 1 本以下	
			(挿入線:600VCE/F22 mm ² -1C以下、通信ケーブルCCP-AP外径 33.5 mm以下)	

(※1)対象品番:IB30

(※2)対象品番:IB60/100/130、60L/100L/130LまたはIS100/130/180

3. 標準施工図

本工法の標準施工図を図-2~6に示します。

4. 適用部材品番および構成

4.1 ダンシール-KP

表-4に品番別構成を示します。

表-4 ダンシール-KP 品番別構成

X 1 / V V // III III III ////							
品番	構成	販売単位					
四省	ダンシール-KP	附属品	双分 中心				
KP-3KG	500g袋品×6 袋	なし	1 箱 (6 袋入り)				
KP-5KG	500g袋品×10 袋	なし	1 箱(10 袋入り)				
KP-10KG	500g袋品×20 袋	なし	1 箱(20 袋入り)				
(※) 500g袋品=45×30×200 mm/個×2 個入り 45 mm 200 mm							

4.2 貫通物防火措置用ロクマルシート

表-5に品番別構成を示します。

表-5 貫通物防火措置用ロクマルシート品番別構成

	構成						
品番	附属品						
印笛	ロクマルシート	結束バンド	取扱説明書兼 工法表示ラベル請求ハガキ	工法表示ラベル	単位		
	1 巻 (幅 30 mm×2m長さ)	400 mm長さ×6 本	1 枚	33 枚			
IB30	الإمامة وه			TO A TABLE OF A THE STATE OF TH	1巻		

4.3 開口部壁面防火措置用ロクマルシート

表-6に品番別構成を示します。

表-6 開口部壁面防火措置用ロクマルシート品番別構成

品番		構成		販売単位	適用開口径	使用
四笛	ロクマル	シート	规允辛伍	(mm)	方法	
IB60 ^(**)			幅 60 mm×2m長さ	1 巻	/ 40 PLT	
IB60L ^(**)		The state of the s	幅 60 mm×2.5m長さ	1 2	φ40以下) (
IB100 ^(‰)	ロールタイプ		幅 100 mm×2m長さ	1 巻	φ80以下 φ110以下	四隅ステー。
IB100L ^(**)	ダイプ		幅 100 mm×2.4m長さ	1 巻		(四隅ステープル等で固定)ルから切り出して壁に貼付け
IB130 ^(‰)			幅 130 mm×2m長さ			けけ
IB130L ^(**)			幅 130 mm×2.3m長さ	1 仓		
IS100		45-4-1 45-4-1	10 枚 (100 mm角/枚) 切り込み有り	1 袋 (10 枚入り)	φ80以下	シー (E
IS130	プレートタイプ	5-10 DDZ	10 枚 (130 mm角/枚) 切り込み有り	1 袋 (10 枚入り)	φ110以下	(四隅ステープル等で固定)ートをそのまま壁に貼付け
IS180		カラマルシート ロックマルシート	10 枚 (180 mm角/枚) 切り込み有り	1 袋 (10 枚入り)	φ160以下	型定)

(※)IB60/100/130 および 60L/100L/130L は、鋼製電線管壁・床貫通部工法「イチジカンパイプ」用のロクマルシートですが、本工法の壁用シートとしてもお使いいただけます。

5. 適用部材梱包

5.1 ダンシール-KP

表-7に品番別梱包仕様を示します。

表-7 ダンシール-KP 品番別梱包仕様

品番	販売単位	梱包仕様					
пп.щ.	奴儿平世	材質	方法	寸法(mm)	重量(kg/箱)		
KP-3KG	1 箱(500g 袋品×6 袋入)			幅 220×長さ 210×高さ 110 (内寸)	3		
KP-5KG	1 箱(500g 袋品×10 袋入)	ダンボール	箱梱包	幅 160×長さ 210×高さ 195 (内寸)	5		
KP-10KG	1 箱(500g 袋品×20 袋入)			幅 160×長さ 210×高さ 380 (内寸)	10		

5.2 貫通物防火措置用ロクマルシート

表-8に品番別梱包仕様を示します。

表-8 貫通物防火措置用ロクマルシート品番別梱包仕様

			個装(袋包装)			大箱		
品番	販売単位	材質	寸法(mm)	重量 (kg)	材質	内寸法(mm)	梱包 数量	重量 (kg)
IB30	1巻	ポ [°] リエチレン	幅 120×長さ 185	0.3	タ゛ンホ゛ール	幅 250×長さ 600×高さ 95	20 巻	7. 0

5.3 開口部壁面防火措置用ロクマルシート

表-9に品番別梱包仕様を示します。

表-9 開口部壁面防火措置用ロクマルシート品番別梱包仕様

			個装(袋包装)			大箱			
品番	販売単位	材質	寸法(mm)	重量 (kg)	材質	内寸法(mm)	梱包 数量	重量 (kg)	
IB60	1巻		届 190 ∨ 巨キ 940	0.6		幅 250×長さ 600×高さ 110	10 巻	8	
IB60L	1巻		幅 120×長さ 240	0.8		幅 270×長さ 650×高さ 105		9. 5	
IB100	1巻			届 190 / 巨さ 960	0.9		幅 250×長さ 485×高さ 135	8巻	9
IB100L	1巻	ポ	幅 120×長さ 260	1. 3	ダ	〒 200 / 文 C 400 / 同 C 100		10. 5	
IB130	1巻	アエチ	ポリエチレン	幅 120×長さ 300	1.1	ダンボー	幅 250×長さ 370×高さ 165	c **	8. 5
IB130L	1巻	ン	幅 120人 長さ 300	1.4	ル	幅 250人 女 370人 尚 3 105	6巻	9. 5	
IS100	1袋(10枚)		幅 120×長さ 160	0.4		幅 220×長さ 220×高さ 100	12 袋	5. 0	
IS130	1袋(10枚)		幅 145×長さ 200	0.7		幅 150×長さ 280×高さ 100	6袋	4. 3	
IS180	1袋(10枚)		幅 200×長さ 250	1.3		幅 200×長さ 380×高さ 100	6袋	8. 0	

6. 注意事項

- ・ 取扱説明書やカタログ・施工要領書などに記載された認定条件をよくお読みのうえ、正し く施工してください。
- ・ 施工にあたっては、保護手袋および保護めがね等を必ず着用してください。
- 防水、撥水の必要がある箇所については、別途防水・撥水処理を行ってください。
- ・ ケーブルの支持機能はありませんので、貫通部の前後で別途、確実に行ってください。 支持固定が不十分の場合、シートのずれ・脱落・隙間が生じる恐れがあります。
- ・ コアドリルを用いる際、開口寸法以下のサイズを選定してください。開口部は最低 100 mm の離隔距離を取ってください。
- ・ 結束バンドが不足した場合、別途、市販の針金(φ0.4 mm以上)をご準備ください。尚、樹 脂製の結束バンドでは、絶対に固定しないでください。
- 余ったロクマルシートは、必ず梱包袋に入れて保管してください。
- ・ 合成樹脂製可とう電線管内に通線する電線・ケーブル等については、内線規程に従って ください。
- ・ 一度ラベルを請求後、余ったロクマルシートで別施工した際の再請求につきましては、恐れ入りますが、弊社まで工法表示ラベル請求書をご請求頂くか、ホームページ http://www.furukawa-ftm.com/ でも申請対応しております。
- ・ 認定工法外となるため、開口内にダンシール-KP 以外のパテを絶対に充てんしないでください。
- ・ RC(鉄筋コンクリート)に壁シートを取付ける場合、必ずドリルで下穴をあけ、ビス(M4 以上推奨)で固定してください。
- ・ 共住区画施工後は、(一財)日本消防設備安全センターの規定により、1棟につき1枚の 消防評定プレートを貼り付ける必要があります。
- ・ 本工法は、床への適用はできません。

7. その他

本仕様書記載の内容は、製品改良等のため、お断りなく変更する場合がありますのでご了承ください。

以上

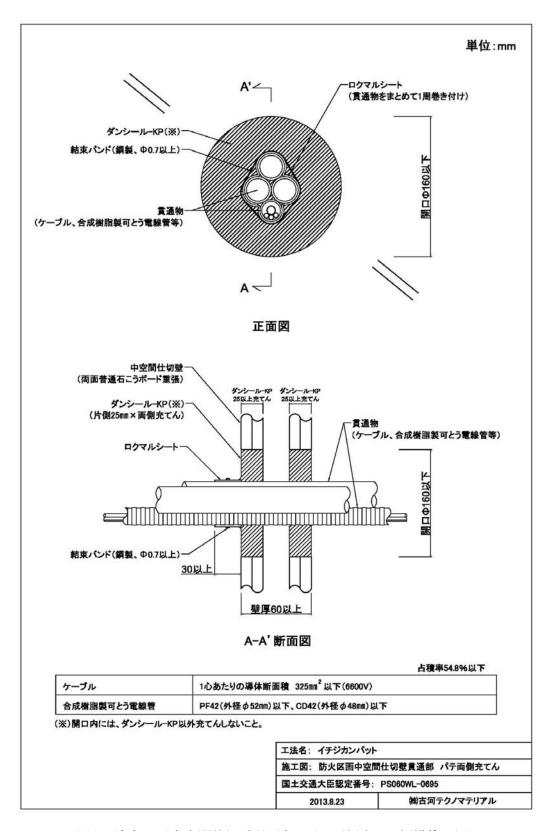


図-2 防火区画中空間仕切壁貫通部 パテ両側充てん標準施工図

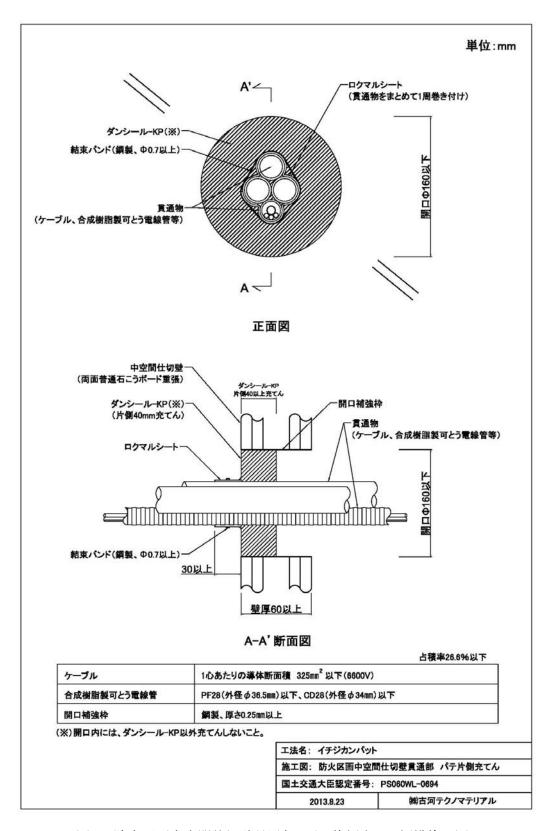


図-3 防火区画中空間仕切壁貫通部 パテ片側充てん標準施工図

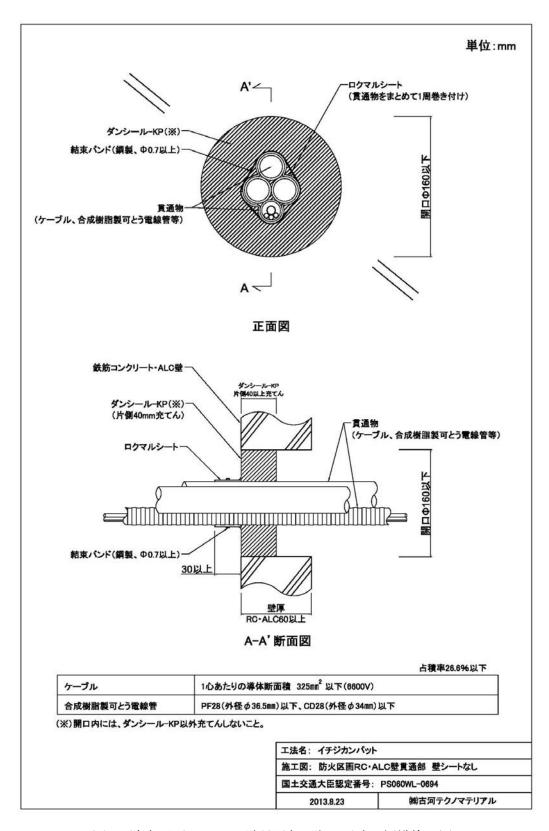


図-4 防火区画RC・ALC壁貫通部 壁シートなし標準施工図

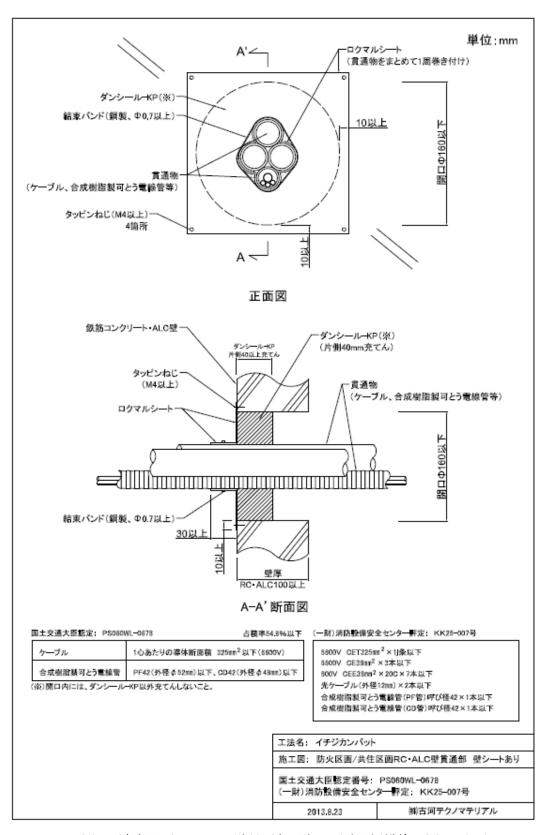


図-5 防火区画RC・ALC壁貫通部 壁シートあり標準施工図 および 共住区画RC・ALC壁貫通部 壁シートあり標準施工図

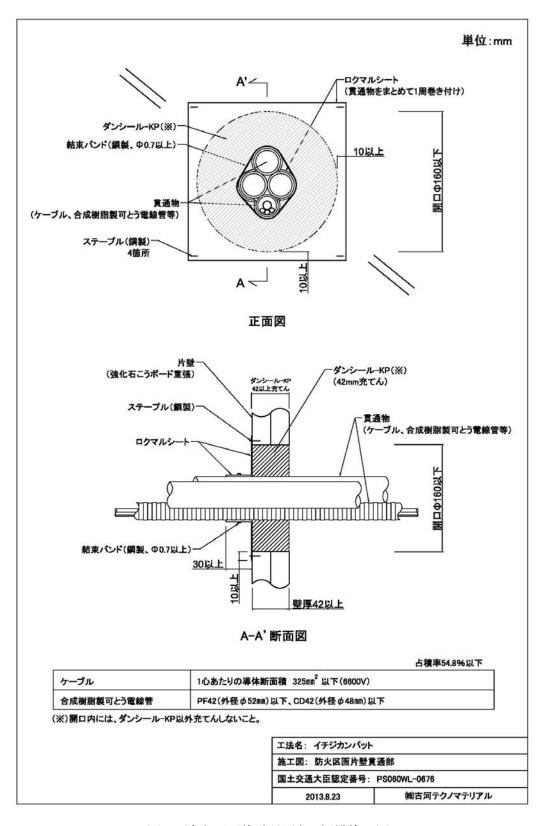


図-6 防火区画片壁貫通部 標準施工図